

## News Release

2024年12月11日

JCOM株式会社

—MVNO事業者初 Airaloと提携—  
海外旅行用eSIM 12月16日(月)提供開始  
「かんたん・はやく・あんしん」7日間1GB607円\*から

JCOM株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩木 陽一)は、AIRGSM PTE. LTD.(Airalo、本社シンガポール、CEO:Bahadir Özdemir)と提携し、2024年12月16日(月)より、J:COMサービスご利用中の方向けに、海外データローミング用eSIM「海外旅行用eSIM(by Airalo)」の提供を開始します。

Airaloは、世界初にして世界最大級のeSIMマーケットプレイスです。世界中で1,000万人以上のユーザーを持ち、200以上の国と地域でeSIMを提供しています。J:COMサービスご利用中の方が、J:COM公式サイト経由で「海外旅行用eSIM(by Airalo)」にお申込みいただくと、Airalo通常料金の10%割引でご利用いただけます。現地はもちろん海外への出発前に購入・設定ができ、現地ではAPN設定をするだけで「かんたん」に、「はやく」使いたいときにも最短3分で即時発行できます。海外でのお困りごとにもAiraloのカスタマーサポートで対応しますので「あんしん」です。

なお、MVNO事業者がAiraloと提携しサービスを提供するのは初めてです。



利用シーンのイメージ

<10%割引適用後の料金一例>

アメリカ合衆国(ハワイ含む): 7日間1GB4.05米ドル、30日間3GB9.90米ドル

台湾: 7日間1GB4.05米ドル、30日間3GB8.55米ドル

\*円換算は7日間1GB4.05米ドルの2024/12/9時点為替レート(1米ドル=150円)です。為替レートは変動します、最新情報をご確認ください。なお、現在はドル支払いのみですが、日本円支払いでの提供も準備中です。

<利用開始までの流れ>

海外旅行用eSIMサイト URL: <https://www.jcom.co.jp/service/travelesim/>



<各社コメント>

■JCOM株式会社 モバイル事業部部長 山部裕司

かねてよりご要望いただいていた、海外でのデータ通信利用を希望されるお客さまの声にお応えするため、Airalo様との業務提携によりサービスの提供が実現しました。手続きはオンラインで簡単に完了し、抜群の低価格でご利用いただけるうえ、Wi-Fiルータの返却の手間からも解放されます。「海外旅行用eSIM(by Airalo)」のご利用で、より快適な海外旅行体験をお楽しみください。

■Airalo Head of Business Development Japan 西林祥平

J:COMサービスをご利用の皆さまにAiralo eSIMをご提供できることを大変光栄に思っています。Airaloは国境を越えたモバイル通信をよりシンプルに、より身近に出来るよう尽力しています。海外でもストレスなくインターネットを利用し、大切な人との旅行をさらに満喫していただく環境を提供します。

J:COMは、あたらしいJ:COMサービスの提供を通じて、皆さまに快適なサービスをあたりまえにご利用いただける未来の実現に向けて、これからも取り組んでまいります。

#### **Airalolについて [www.airalo.com/ja](http://www.airalo.com/ja)**

Airalolは、2019年にBahadır ÖzdemirとAbraham Burakによって創業された、世界初にして最大級のeSIMマーケットプレイスです。200か国以上のeSIMプランを提供し、海外旅行者がすぐにモバイル通信網に接続できるようサポートしています。利用者数も1,000万人を超え、世界55か国にわたるグローバルな組織体制を持つAiralolは、海外旅行・海外出張時の通信環境を革新し、「いつでもどこでも手軽に繋がる世界」の実現に尽力しています。

#### **JCOM株式会社について [www.jcom.co.jp/](http://www.jcom.co.jp/)**

JCOM株式会社(ブランド名J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約572万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電気、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,338万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は2024年9月末現在の数字です。

#### **J:COMのサステナビリティ**

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを2023年度に再設定しました。

##### **<本事業と関連するマテリアリティ>**

**マテリアリティ:「心地よく心を動かすサービスの提供と企業価値の向上」** サブマテリアリティ:「暮らしのデジタルイノベーション」



デジタル技術を活用したイノベーションへの取り組みを行うとともに、サービスをより快適に使っていただくためのCX向上に努め、すべての人が心地よい暮らしを実現できるサービスを提供します。